

健苗づくりのパートナー



慣行育苗の苗



スミセブnP液剤使用の苗

適用拡大!

使用時期が広がり

本葉抽出期
(本葉長2mm以上)
～移植2週間前



苗の状態

ますます使い易くなりました。



植物成長調整剤

スミセブnP[®]液剤

®は住友化学(株)の登録商標です。



植物成長調整剤

スミセブン[®]P液剤

特長

育苗期の伸長抑制効果があります。

本剤のご使用により、コンパクトでガッチリした苗になります。
また、伸長を避けるために極端な灌水制限する必要がないことから、根張りの良い健苗が得られます。

育苗期及び移植時の作業効率が向上します。

苗の伸長を防止しますので、育苗期の苗ずらし作業や水管理が楽になります。
また苗がらみや植えいたみを減らし、機械移植作業の効率化を図ることができます。

移植時期のコントロールが可能です。

移植時の天候不順等により移植が遅れる場合にも、本剤のご使用により伸長を抑制しますので、安心して苗の管理や移植作業を進めることができます。

適用作物の範囲及び使用方法

平成20年12月現在の登録内容

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤及び ウニコナゾールPを含む 農薬の総使用回数
てんさい	育苗期の伸長抑制	10～20倍	ペーパーポット1冊当たり50ml (原液2.5～5ml/冊)【噴霧処理法】	本葉抽出期 (本葉長2mm以上) ～移植2週間前	1回
		100倍	ペーパーポット1冊当たり500ml (原液5ml/冊)【灌水処理法】		

適用拡大

使用時期が「**本葉抽出期（本葉長2ミリ以上）**から移植2週間前」と広くなり、早くから使えます。

以前の登録内容 移植が遅れると適用外使用となる可能性がありました。



今回の登録内容 移植が遅れても問題ありません。



今回の適用拡大により、天候等の理由で移植が遅れるような場合も安心してご使用いただけます。

使用上の注意事項

- 所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布または灌注してください。
- 他の薬剤との混用は避けてください。
- 栽培管理が不適当な場合は、十分な効果が得られないことや効果が強すぎて生育が遅れることもあるので、適切な栽培管理のもとで使用してください。
- 伸長抑制効果は、作物の種類や品種、栽培条件、処理方法などによって異なりますが、一般に使用薬量が多いほど効果が高くなる傾向があるので、希望する抑制程度に合わせて所定範囲内で決めてください。
- 茎葉散布の場合は植物全体、特に新葉部に均一にかかるように散布してください。
- 適用作物以外の作物にも影響を及ぼしますので、周辺の作物に薬液がかからないように注意して散布してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には作物で予備試験を行うか、または病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗いし、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗眼してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

20H12A8S86:T

大地のめぐみ、まっすぐくへ
SCC GROUP

 **住友化学**

住友化学株式会社
お客様相談室  0570-058-669

農業支援サイト **i-農力** <http://www.i-nouryoku.com>